OGUshow

200 系ハイエース
ES ツインアタッチメント

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
お取付け、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。誤ったお取り付け、ご使用による事故等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商品には万全を期していますが、万一、欠品または内容に相違がある場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

有限会社オグショー
435-0006　静岡県浜松市東区下石田町 1841-1
TEL：053-421-0122　FAX：053-421-3686

ご注意ください

■すべての商品につきまして
・お取付けの際には、必ず取扱説明書をご覧の上、作業を行なってください。
・お取付け作業を行なう際には、軍手や長袖などで身体を保護し、十分に注意してください。
・作業を行なう際は、車輌を水平な場所に移動させ、近くにガソリンなどの危険物や可燃物がない安全な場所で行なってください。
・重量物のお取付けの際には、何人かで慎重に作業を行なってください。
・ボルト・ナットの締め付け不良は、破損や部品の脱落などにつながる恐れがありますので、十分に注意して作業を行なってください。
・定期的に各部に異常がないかを確認してください。ボルト類などに緩みがないか確認し、定期的に増し締めを行なってください。
・故障の原因となりますので、指定された適合車輌以外へのお取り付けは行なわないでください。
・走行中に異常が発生した場合は、走行を中止し、安全な場所に移動して異常個所の点検を行なってください。

■ベッドキットのお取扱いにつきまして
・走行中のベッドの使用は禁止されております。絶対に使用しないでください。
・ベッドを使用する前に、土台となるボックスやステーがしっかりと固定されていることを必ず確認してください。
・ベッドを使用する前に、マットがしっかりと固定されていることを必ず確認してください。その際、マットがずれて落下することがないよう注意してください。
・ベッドの上で飛び跳ねたり強い衝撃を与えると、破損や故障の原因となるので十分に注意してください。

■フックのお取扱いにつきまして
・フックをご使用になる前に、ボルト・ナット等の締め忘れがなく、しっかりと固定されていることを必ず確認してください。
・お客様ご自身による改造等は危険ですので行なわないでください。

■トレーのお取扱いにつきまして
・トレーをご使用になる前に、ボルト・ナット等の締め忘れがなく、しっかりと固定されていることを必ず確認してください。
・トレーに許容範囲以上の荷重をかけると破損や落下の危険がありますので、十分に注意してください。

※ 商品の仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

保証規定

１．取扱説明書、本添付ラベル等の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店、または当社サービス窓口に本保証書を添え、部品単体でご持参ください。修理を行なうために交換された旧部品、または機械の一部にはお返しできないものがあります。
２．本製品の故障、またはその使用によって生じた直後、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします
３．次のような場合には保証期間でも有料修理になります
（１）本保証書のご提示がない場合
（２）本保証書に保証期間、お客様名、販売店名及び押印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
（３）ご使用中の交通事故等お客様の取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
（4）お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障及び損傷
（５）火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷。
（６）本製品に接続している機器及び消耗品に起因する故障及び損傷。
（７）正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、劣化した場合。
（８）本製品を車輌用以外の目的で使用した場合。
４．ご不明な点はお買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください
５．本保証書は国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとに置いて無料保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限する物ではありません。

品　　名		200 系ハイエース ES ツインアタッチメント
保証期間		ご購入日から 1 年間
お客様情報	ご住所	
	お名前	
	お電話番号	
※販売店・住所・電話番号		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。
※この保証書は、本書記載内容を無料修理を行なう事をお約束するものです。（上記に記載の保証規定をご覧ください）
※お買い上げの日から上記期間中、万が一故障が発生した場合、ご提示の上、お買い上げの販売店または当社サービス窓口に部品単体でご持参ください。
※持込修理（出張修理の場合出張費用は有料になります）

製品内容

センターバー　２本

※パイプ受け　４本
※ボルト　４本
※受けは組付け済みです

ロッドホルダー　５組

※フロントホルダー５個
※リアホルダー５個

クッション　２個

※カバー付

ゴムバンド　２本

※両端フック付

※緩み防止パーツ　２セット
※ロッドホルダーに組み付けられています

※注意

本製品を取付けするには別売の「ES サイドマルチパイプラック 左右セット」の取付けが必要です。

ご用意いただく道具

六角レンチ　2mm

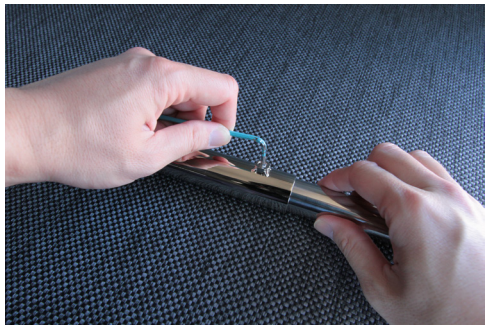
六角レンチ　3mm

六角レンチ　5mm

ハサミ

ES ツインアタッチメントのお取扱いにつきまして

・使用になる前に、ボルト・ナット等の締め忘れがなく、しっかりと固定されていることを必ず確認してください。
・お客様ご自身による改造等は危険ですので行なわないでください。
・ロッド・ボード以外の重量物を積載すると破損や落下の危険がありますので、十分に注意してください。

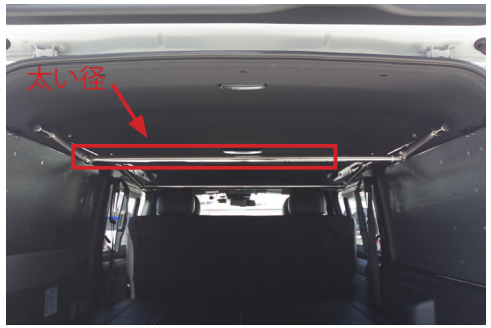


(1) 六角レンチ 3mm を使用しセンターバーの止めボルトが緩んでいる事を確認します。（センターバーが伸縮できる状態にします。）

(2) 六角レンチ 2mm を使用し受けの止めボルトが緩んでいる事を確認します。（写真参照）

↓緩んでいる状態

(3) 六角レンチ 5mm を使用しセンターバーとパイプ受けを固定しているボルトを緩めます。



(4) 車両に取付け済みの ES サイドマルチパイプラック（別売り）にパイプ受けを通します。パイプを通す時にパイプの径の向き、位置が合うように通して下さい。

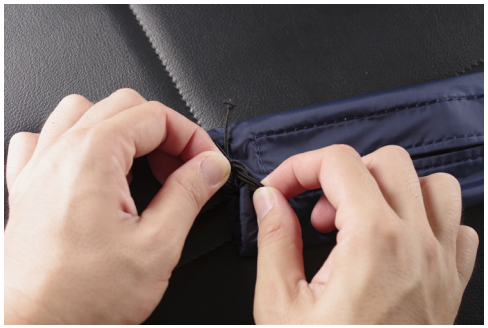
※ロッドホルダーは径の太いセンターバー側にのみ取付け可能です。運転席側・助手席側とお客様の用途に合わせて径の太いセンターバーの向きをそろえて設置して下さい。

(5) 積載する物やお好みに合わせて前後位置、天井までの距離や角度を調整した後、長さが変わらないように六角レンチ 3mm を使用してセンターバーのボルトを固定して下さい。

(6) 前後位置をお好みの位置で合わせ、(2) ～ (3) で緩めたボルトを締めます。

(7) センターバーにクッションを挟んで取付けます。

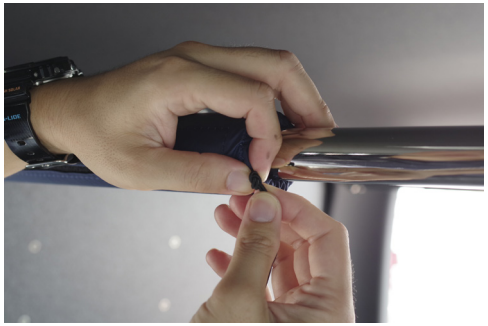
(8) クッションの切れ目が、センターバーの止めボルトが見えるように取付けます。



(9) クッションにカバーを取付けます。カバーの端部を止めているゴム紐を緩めてほどきます。

(10) ベルクロを剥がします。

(11) カバーをクッションに被せ、ベルクロで留めます。



(12) 端部のゴム紐を締めて、ほどけないように結びます。ゴム紐は長めにカットしてありますので、余った部分はハサミでカットします。

(13) センターバーにロッドホルダーをはめ込み取付けをします。

ロック機構が有る方がリア側です。

↓フロントホルダー

↓リアホルダー

(14) 両端のリアホルダーに緩み防止パーツを取付けして下さい。

↓緩み防止パーツ

(15) 完成です。

ロッドの積載に関して

(16) 積載したいロッド先端側をフロントホルダー側に挟み込みます。

※ロッドの長さによってはリアエアコン部分に当たる可能性がある為注意して下さい。

(17) リアホルダーロック部を横に引き出してロックを解除して下さい。 a 部を下げ、ロッドをセットした後 a 部を元に戻しロックして下さい。

(18) 積載例です。

ボードの積載に関して

(19) ゴムバンドのフックは、センターバーにそのままはめ込む事ができるようになっています。

(20) クッションの反対側にもフックを取付け、ゴムバンドを上側に回します。ボードや長物の積載時には、このバンドで固定して下さい。

↓上側に回した状態

センターバーの高さ調整に関して

(21) クッションのベルクロをめくり、六角レンチ 3mm を使用してセンターバーのボルトを緩めた後、(6) で締めたボルトを緩めます。

(22) お好みの高さに調整後、(21) で緩めたボルトを締め、めくったベルクロを戻すことで高さの変更が可能です。